



樟風中学校だより

The Kusunoki breeze

〒570-0034 守口市西郷通 3-14-60

Tel:06-6992-7181・Fax:06-6995-2537

令和4年度《号外》

(令和5年1月23日)

守口市立樟風中学校

校長 佐藤 裕宣

☆☆ 令和4年度 学校教育評価・保護者アンケート (12月実施分) 結果概要 ☆☆

質問項目	肯定的回答				「わからない」と回答	
	令和4年度	そう思う	どちらかと言えば そう思う	令和3年度	令和4年度	令和3年度
※肯定的回答 = 「そう思う」 + 「どちらかと言えばそう思う」						
1 学校は、教育方針をわかりやすく伝えている。	79.3%	18.4%	60.8%	75.1%	11.1%	11.0%
2 学校では、特色のある教育活動が行われている。	69.7%	15.6%	54.1%	61.2%	17.0%	15.3%
3 学校は、家庭への連絡や意思疎通を、きめ細かく行うように努めている。	81.2%	24.3%	56.9%	77.5%	5.0%	4.3%
4 子どもは、楽しく学校に通っている。	88.9%	51.6%	37.3%	87.1%	0.5%	0.0%
5 学校の生徒指導の方針は理解できる。	77.5%	24.8%	52.8%	79.9%	16.1%	11.5%
6 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	65.6%	17.4%	48.2%	75.6%	26.6%	19.6%
7 学校は、将来の進路や職業について指導を行っている。	67.4%	18.3%	49.1%	64.1%	22.0%	18.7%
8 学校は、進路に関して、家庭への連絡や情報提供を行っている。	58.7%	18.3%	40.4%	54.1%	20.6%	21.1%
9 学校は、子どもに生命を大切にすることや社会のルールを守る態度を育てようとしている。	76.6%	22.0%	54.6%	75.6%	18.3%	14.8%
10 子どもは、学校行事(体育大会、文化発表会、宿泊学習など)に積極的に参加している。	92.7%	64.2%	28.4%	87.1%	0.5%	1.0%
11 生徒会活動は活発である。	63.1%	22.1%	41.0%	59.3%	30.0%	31.6%
12 子どもは、積極的に部活動に参加している。	81.6%	60.8%	20.7%	78.4%	4.6%	3.4%
13 学校からのお便り(学年通信、学校だよりなど)は、いつも目を通してしている。	88.5%	52.3%	36.2%	79.9%	2.8%	2.9%
14 地震や台風などの場合の対応について、生徒や保護者にマニュアルが知らされている。	88.5%	39.9%	48.6%	86.6%	6.0%	7.2%
15 学校が保護者に出す文書は読みやすい。	93.5%	47.0%	46.5%	87.6%	2.8%	3.8%
16 学校は、保護者が授業を参観する機会をよく設けている。	89.0%	28.9%	60.1%	55.0%	3.7%	14.8%
17 学校では、子どもに関するプライバシーや個人情報が守られている。	80.7%	30.7%	50.0%	76.6%	15.1%	17.2%
18 学校は、保護者や地域の人たちと話をする機会を設けている。	58.1%	12.9%	45.2%	44.5%	25.3%	30.1%
19 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	55.1%	7.9%	47.2%	54.1%	18.1%	18.2%
20 学校は、子どもが食の大切さについて学ぶ機会を設けている	50.9%	11.5%	39.4%	43.1%	28.0%	33.0%
21 学習の内容や進度等を、懇談や学級(学年)通信などによってよく知ることができる。	74.7%	21.7%	53.0%	58.9%	8.3%	12.9%
22 通知表は、子どもの学力や達成度を適切に評価できるように工夫されている。	79.8%	21.1%	58.7%	76.1%	9.2%	6.2%
23 「朝の学習」は、子どもにとってよいと思う。	91.3%	65.1%	26.1%	84.7%	5.5%	10.5%
24 数学や英語の授業で、「TT授業：複数の教員で指導」や 「少人数授業：学級を分けて指導」を実施していることを知っている。	95.9%	72.0%	23.9%	93.3%	4.1%	5.3%
25 「総合的な学習の時間」で、職場体験をすることは、子どもにとっていいと思う。	97.2%	75.2%	22.0%	94.2%	0.9%	2.4%
26 教員は、子どもの能力や努力を適切・公平に評価している。	72.9%	22.5%	50.5%	74.2%	16.5%	11.5%
27 教員は、子どもの悩みや相談に親身になって応じている。	61.9%	20.6%	41.3%	70.8%	27.1%	18.2%
28 教員は、子どものことについて相談にのってくれる。	72.9%	24.3%	48.6%	78.0%	19.7%	12.0%
29 教員は、全ての教育活動において、生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている。	67.0%	18.3%	48.6%	68.4%	22.5%	21.1%
30 学校の施設・設備は、適切な学習環境として満足できる。	95.9%	41.3%	54.6%	92.8%	1.4%	4.3%
31 学校は、PTA活動が活発である。	51.8%	11.9%	39.9%	40.2%	37.6%	42.1%

☆ 218名の保護者からご回答をいただきました。ご協力 ありがとうございます。(昨年度は209名の回答でした)

◎ 31の質問項目のうち、前年度に比べ肯定的回答の割合がアップしたものが25項目、ダウンしたものが6項目。また、肯定的回答が90%以上となったものが6項目(昨年度3項目)、80%台が7項目(昨年度5項目)となりました。大きくアップした項目が、No.16「参観の機会を設けている」で、前年度の55%から89%(34ポイント上昇)になりました。土曜参観や体育大会、文化発表会が無事実施でき、そして、参観いただくことができ、良かったと思います。



◎ No.21「学習内容等を懇談や通信で知る」やNo.18「学校は保護者と話す機会を設けている」も、15ポイント前後上昇しました。コロナ禍が転じつつある現在、早く不安なく以前の学校生活に戻したいものです。今後も感染対策を可能な限り行い、参観や懇談を含め学校行事は積極的に実施し、保護者との対話の機会も大切にしていきたいと思います。

◎ No.2「特色ある教育活動が行われている」、No.13「学校からの便りいつも目を通す」、No.20「食の大切さについて学ぶ機会を設ける」の項目も、8ポイント前後のアップとなりました。恵まれた施設・学習環境を活かした思い切った教育活動や学校・食育だより・学年通信等、COCOOも活用した積極的な情報発信は、今後も意識し、おこなっていきます。



◎ No.31「PTA活動が活発である」が、11ポイント上昇しました。成人委員会が企画した、Web講演会を10月の土曜参観で保護者・生徒がともに参加する形で実施。12月には、PTA役員と生徒会執行部の意見交流会を行い、リュック型カバンの導入等、意見交換。PTA実行委員会は、ほぼ毎月開催でき、2月には卒業式に向けた花植えも実施予定です。今後もPTA活動への積極的な参加をよろしく願います。

☆ 肯定的回答がダウンした項目や7割を切る項目、『わからない』の回答が多い項目は課題と捉え改善を図ります。

◎ 今年度肯定的回答がダウンした6項目は、生徒指導に関するものが目立ちました。中でも、No.6「いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる」(※肯定的回答75.6⇒65.6%:「わからない」の回答26.6%)とNo.27「教員は子どもの悩みや相談に親身になって応じている」(※70.1⇒61.9%:「わからない」の回答27.1%)は、下げ幅が大きく、また肯定的回答が7割を切っており、No.28「教員は子どもの相談にのってくれる」(※78.0⇒72.9%:「わからない」の回答19.7%)も含め、丁寧な生徒への対応を日頃から心掛けてきただけに非常に気になる項目です。早期に対応・改善を目指していきます。

◎ No.29「教員は生徒の人権を尊重する姿勢で指導に当たっている」が、昨年度よりダウンし、かつ肯定的回答が7割を切っている質問項目です。記述回答にも、『大人として言葉遣いに気をつけた指導』や『生徒から信用を得られるような態度行動言動』を求める意見もあったことから、早急に注意喚起し、教員個々に自身の言葉遣いを見直すなど改善を図っているところです。No.26「教員は子どもの能力や努力を適切・公平に評価している」(※74.2⇒72.9%)も、学校として組織的にアップを図っていくべき課題だと捉えています。『生徒一人一人の意思をもっと聞き入れて欲しい』との記述もありました。カウンセリングマインドを持ち合わせ、人権尊重の姿勢で生徒指導に当たっていけるよう改善していきます。

☆ もっと積極的に情報発信、学校を知ってもらう努力が必要だと感じました。今後も忌憚なくご意見をお寄せください。

◎ No.4「子どもは楽しく学校に通っている」の肯定的回答が88.9%と昨年度比約2ポイントアップしました。生徒アンケートのNo.1「学校へ行くのが楽しい」の肯定的回答84.1%より、約5ポイント高くなっています。私も9割以上の生徒が“学校が楽しい”と回答してくれそうな感覚はあるのですが、1学期83%、2学期85%に留まっています。前述の生徒指導面の課題の克服、そして、微増ながら、No.19「授業が楽しくわかりやすいと言っている」の肯定的回答が55.1%と低調な数値となっていることにも猛省し、学校として、組織的に授業改善を継続していくことが大切だと改めて感じました。

◎ No.8「進路に関する情報提供」やNo.20「食の大切さを学ぶ機会」の肯定的回答が50%台と低調な結果でした。また、No.11「生徒会活動は活発である」で、『わからない』と回答した割合が30%と高い割合になりました。学校として、食育や生徒会活動を含め、もっともっと積極的に情報発信、学校を知ってもらう努力が必要だと感じました。記述回答ともども今回のアンケート結果を真摯に受け止め、よりよい樟風中を目指します。今後も忌憚なくご意見をお寄せください。

☆☆ 令和4年度 学校教育評価・生徒アンケート (12月実施分) 結果概要 ☆☆

質問項目	令和4年度 肯定的回答				令和3年度 肯定的回答
	1年生	2年生	3年生	全学年	
※肯定的回答 = 「そう思う」 + 「どちらかと言えばそう思う」					
1 学校へ行くのが楽しい。	84.1%	84.1%	84.1%	84.1%	81.7%
2 授業はわかりやすく楽しいものが多い。	77.9%	77.9%	83.0%	79.6%	77.2%
3 コンピューターやipad、書画カメラや電子黒板を使っている授業がある。	97.3%	97.3%	83.8%	92.8%	90.9%
4 少人数授業や複数の先生で指導するTT授業は、普通の授業よりよくわかる。	86.7%	70.5%	70.5%	76.0%	74.3%
5 授業で自分の考えをまとめたり、発表することがある。	75.2%	83.2%	79.5%	79.3%	74.6%
6 授業の中で、友達と話し合う活動をよく行っている。	92.9%	95.5%	88.4%	92.3%	84.7%
7 「朝の学習」は学力をつけるために有効である。	77.0%	83.9%	83.0%	81.3%	72.6%
8 「学びの道しるべ」を意識して授業に参加した。	55.8%	58.9%	71.4%	62.0%	60.2%
9 通知表の学習成績の付け方は納得できる。	91.2%	90.2%	79.5%	86.9%	80.2%
10 先生は自分たちの話や意見をよく聞いてくれる。	88.5%	90.3%	81.3%	86.7%	84.2%
11 授業でわからないことについて、先生に質問しやすい。	75.2%	74.3%	80.2%	76.6%	76.3%
12 教え方にいろいろ工夫している先生が多い。	86.7%	96.4%	84.7%	89.3%	86.5%
13 学習で自分が努力したことを認めてくれる先生が多い。	81.3%	85.7%	80.4%	82.4%	83.2%
14 悩みや相談に親身になって応じてくれる先生が多い。	83.2%	81.4%	79.5%	81.4%	79.6%
15 先生は他の人に知られたくない秘密を守ってくれる。	83.2%	83.9%	81.3%	82.8%	82.2%
16 先生はいじめや校内暴力等、自分たちが困っていることによく対応してくれる。	85.0%	82.1%	79.5%	82.2%	80.5%
17 先生は昼休みなどによく巡回している。	88.5%	85.0%	82.1%	85.2%	81.7%
18 先生はお互いによく協力しあっている。	92.9%	92.9%	88.3%	91.3%	89.1%
19 担任の先生以外にも保健室や相談室等で気軽に相談できる先生がいる。	69.9%	67.9%	70.3%	69.3%	71.4%
20 授業等で人の生き方や思いやり、人権の大切さなどを学ぶ機会が多い。	89.4%	95.5%	86.6%	90.5%	88.0%
21 命の大切さや社会のルールなどについて学ぶ機会が多い。	93.8%	93.8%	88.4%	92.0%	90.6%
22 食に関する知識や情報を得る機会がある。	87.5%	80.5%	76.8%	81.6%	79.2%
23 生徒会活動に関心をもち、積極的に参加している。	70.5%	77.9%	72.3%	73.6%	73.8%
24 クラブ活動に積極的に参加している。(参加していた)	88.3%	87.5%	83.0%	86.3%	82.3%
25 学校行事(体育大会、文化発表会、宿泊行事、校外学習など)は楽しい。	92.0%	92.0%	91.1%	91.7%	87.8%
26 授業や部活動での活動を通して、他の学校と交流することがよくある。	77.9%	73.0%	70.3%	73.7%	69.4%
27 日直や係活動、清掃活動など、自分の責任を果たしている。	95.5%	96.4%	96.4%	96.1%	92.6%
28 学校のいろいろな決まりは守っている。	96.5%	95.6%	97.3%	96.4%	93.9%
29 チャイム着席など、時間を守っている。	95.6%	99.1%	95.5%	96.7%	94.2%
30 清掃につとめ、廊下や教室にゴミが落ちていたら拾うようにしている。	66.4%	77.7%	67.0%	70.3%	69.5%
31 服装や頭髪など、身だしなみに気をつけている。	93.8%	90.2%	89.2%	91.1%	89.6%
32 あいさつや返事、言葉遣いなどに自分で気をつけている。	88.5%	91.2%	91.1%	90.2%	84.5%
33 学校からのプリントは家の人に見せている。	64.6%	73.5%	66.1%	68.0%	65.1%
34 メディアセンターは利用しやすい。	80.5%	85.0%	83.9%	83.1%	79.8%
35 学校の設備(校舎など)は、学校生活を送るのに快適なものである。	90.3%	92.0%	91.1%	91.1%	89.5%
36 学校で使う器具や道具が壊れたときは、すぐに修理される。	67.3%	73.2%	71.4%	70.6%	72.8%
37 地域の人々と一緒になって、学習や作業をすることがある。	42.5%	46.0%	49.5%	46.0%	48.1%
38 樟風中は自分の良いところを伸ばせそうな良い学校である。	87.6%	86.7%	84.8%	86.4%	80.8%
39 手洗いやマスク着用など、コロナ対策をしっかりと行うことができている。	95.6%	94.7%	84.8%	91.7%	93.4%
40 将来の夢や目標を持っている	64.6%	69.0%	69.6%	67.8%	-
41 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある	70.8%	72.6%	70.5%	71.3%	-

☆ No.27「自分の責任を果たす」、No.28「きまりを守る」、No.29「時間を守る」の肯定的回答が96%を超えました。

◎ 保護者アンケート同様、結果を大きく見ますと、前年度に比べ肯定的回答の割合がアップしたのが33項目、5項目がダウン。また、肯定的回答が90%以上のものが13項目(昨年度6項目)、80%台が14項目(昨年度17項目)となりました。

◎ 2学期の終業式で話をしましたが、No.27「日直や係活動、清掃活動など、自分の責任を果たしている」やNo.28「学校のいろいろな決まりは守っている」、No.29「チャイム着席など、時間を守っている」の質問項目に対する肯定的回答は、昨年度の90%台前半から96%を超える結果となりました。当然とはいえ、授業はチャイムと同時に始まり、体育館に全校生徒が集まる時には、早々に整列が終わり、チャイムを静かに待つ光景が当たり前になっています。



チャイム着席についても、チャイム前のメロディが流れ始めると着席行動が開始されます。時間やルールを守ることは、気持ちよく集団行動する上で大事なことです。3学期の始業式も、素早く静かに集合できました。肯定的回答がさらに伸びてくる期待感を持ちました。

☆ “時を守り・場を清め・礼を正す”～樟風生の心得・行動目標～を、これからも実践していきましょう。

◎ 昨年度から肯定的回答が5ポイント以上アップした質問項目が5つ。その中で、No.32「あいさつや返事、言葉遣いなどに自分で気をつけている」が90.2%(昨年度84.5%)になりました。登校時には、4月より校門で“目を見て笑顔で元気よく”を心がけ、あいさつをしてきました。3学期早々、生徒会のあいさつ運動も行われました。今後、もっともっと元気よくあいさつを返してくれる生徒が増えるよう取り組んでいこう



と思います。樟風生の心得・行動目標としている“時を守り・場を清め・礼を正す”を、これからも実践していきましょう。

◎ No.7「朝の学習は学力をつけるために有効である」の肯定的回答が、昨年度と比べ一番アップした項目です。学校全体として、8時40分からの10分の時間を今後も有意義に過ごせるよう、ゆとりを持って登校してきて欲しいと思います。あと、No.38「樟風中は自分の良いところを伸ばせそうな良い学校である」の肯定的回答が、86.4%(昨年度80.8%)となりました。嬉しいことです。この項目も、もっとアップするよう、生徒・教職員が一体となって頑張っていきたいと思います。

☆ 肯定的回答が7割を切る項目やダウンした項目を改善していきましょう。



◎ 肯定的回答が一番低くなった項目は、No.37「地域の人々と一緒になって、学習や作業をすることがある」で46.0%(昨年度48.1%)。コロナ禍、地域行事等もなかなか開催されない期間が続きました。今年度は、さくら・寺方南両地域で3年ぶりに地域コミュニティ祭等の行事が開催され、吹奏楽部やコーラス部、美術部が出演・出展しました。コロナ禍が転じれば、改善されていく項目でしょう。

◎ No.19「担任の先生以外にも保健室や相談室などで気軽に相談できる先生がいる」が69.3%(昨年度71.4%)に留まっています。教員側が意識して生徒と接していくことが改善の道。No.33「学校からのプリントは家の人に見せている」が68.0%(昨年度65.1%)で少し改善されていますが、生徒の心がけが改善の道。今年度からCOCOOが導入され、次年度以降は紙媒体での配布機会が減っていく方向です。No.40「将来の夢や目標を持っている」が67.8%と7割を切る結果。社会の在り方も含め大人の責任が大きい面もありますが、そんな中、目指す道を見つけて欲しいものです。

◎ 最後、No.36「学校で使う器具や道具が壊れた時は、すぐに修理される」が2ポイント下がって70.6%になりました。できるだけ早く修理するよう努めてきましたが、生徒の回答を重く受け止め、今後スピード感を持って対応していきます。